

関連会社の取り組み

株式会社 井上製作所



本社事務所：神奈川県横浜市西区岡野2-2-13
特品工場：神奈川県横浜市西区岡野2-10-10
機器工場：神奈川県海老名市杉久保2286-1
従業員数：260名
URL：<http://www.inoue-mfg.com/>
お問合せ先：品質・環境推進室
TEL：(046) 238-1055 FAX：(046) 238-4727

沿革

当社は1919年に井上鉄工所として創立し、1957年に井上製作所として改組しました。1957年に古河電工の資本参加により古河電工グループとなり、現在に至っています。

取扱製品は電力ケーブル用接続部品・電力機器用部品・スポット溶接機用ガンおよびその部品・その他非鉄金属加工品です。

環境保全への取り組み

当社は2002年3月に機器工場、特品工場、東京支店が統合してISO14001を取得しました。事業活動に伴う環境影響を小さくするために、製品の開発・設計・製造・販売の各分野において以下を重点項目として環境保全活動を推進しています。

- (1) 地球温暖化防止のための省エネルギー
- (2) 資源の有効利用と環境負荷低減のための廃棄物の削減および再資源化
- (3) 環境負荷を軽減できる技術と製品の開発
- (4) 化学物質管理の徹底

2008年度の環境目標は

- ①電力使用量 前年度比 5%削減
- ②廃棄物排出量 前年度比 5%削減
- ③有害化学物質不使用に対する顧客要求の100%クリアー

④グリーン調達管理の構築
を掲げ、目標達成に向けて活動しています。

環境負荷を軽減できる技術および製品の開発では、ハロゲン物質を含まない電力ケーブル終端接続部（焼却時に有害ガスを発生しない）、軽量スポット溶接ロボット用ガン（材料使用量の軽減およびロボットの小型化）、電気抵抗が母材とほぼ同じ電子ビーム溶接などの技術と製品を開発しました。

廃棄物については、梱包箱を再使用するなど廃棄物の発生の抑制に努めています。また、工場から出る廃棄物は全て業者に委託して中間処理を行い、ほとんどがリサイクルされています。

従業員の意識向上のために環境基本理念、環境方針を記載したカードを各人に配布し、工場にいるときは常に携帯させています。工場内での車のアイドリング禁止や廃棄物の分別の徹底を行い、従業員一人一人が環境意識を高めるように努めています。

化学物質については、鉛フリーはんだ、カドミフリー銀ローなど有害化学物質を含まない材料を使用した製品の製造が一部で可能になりました。

当社はこれからも環境負荷軽減活動に全社を上げて取り組んでいきます。



重ね合わせた銅条と銅板を電子ビーム溶接したコーベル



6600V用終端接続部（Eコ端末）

社会貢献活動

(1) 中学生の職業体験

横浜市西区役所から職業体験の受け入れ依頼があり、2008年5月、2日間にわたり地元中学生2人を預かり職業体験を実施しました。安全教育から始まり工場見学、最後には鉛筆立ての製作実習も行いました。



製作実習風景

(2) 外部表彰

当社機器工場には自衛消防隊があり、消火栓の取扱いや放水などの訓練を定期的に行っています。2007年10月に海老名消防署で開催された「第19回海老名市屋内消火栓操法大会」において「優秀賞」を受賞しました。



奥村金属株式会社



本 社：大阪市浪速区桜川2-6-5
栗東事業所：滋賀県栗東市出庭575
日光事業所：栃木県日光市荊沢597
岡山事業所：岡山県瀬戸内市長船町服部1266-2
春日工場：兵庫県丹波市春日町上野2352-1
従業員数：146名
URL：http://www.fitec.co.jp/okumura/
お問合せ先：本社 EMS推進室
TEL：(06) 6562-7251 **FAX**：(06) 6562-7258

沿革

当社は1926年に創業、1970年に商号を現社名とし、銅・アルミなどの材料の販売を通じて、加工分野へ進出し、エアコン機内配管・接続用配管キット・電子レンジ用部品製造などの家電製品の部品加工をしています。

国内5事業所体制に加え、1987年から海外への展開を開始し、現在は海外4拠点（マレーシア・広州・上海・タイ）を含むグローバル体制で、お客様に満足いただける製品を供給すべく日々活動を続けています。

環境保全への取り組み

当社のISO14001認証取得活動は、1999年3月のキックオフに始まり、2000年2月に近畿地区3事業所で認証を取得しました。2005年2月には2事業所を追加し国内全事業所で取得すると共に、2006年12月には海外4拠点でも認証を取得、関連する全ての拠点で環境保全活動に取り組んでいます。

重点施策

(1) 廃棄物削減活動

廃棄物の排出量を、原材料梱包資材の分別収集・返却によるリサイクル促進などにより、2007年度には2000年度比45%削減しました。

(2) 電力使用量削減

電力使用量を工場設備の更改時の省エネ設計・コンプレッサ・エアコンなどの省エネタイプへの更改などにより、2007年度には2000年度比19%削減しました。

(3) 塩素系有機溶剤削減

製品・部品洗浄用を使用している有機溶剤使用量を、2002年度からの炭化水素系洗浄機の導入や溶剤系洗浄液への代替化により、2007年度には2000年度比82%削減しました。

(4) グリーン活動

RohS規制に代表される有害化学物質使用制限の動きに、迅速・適切に対応するため、2007年度に「環境品質保証体制」を構築し、お客様からの問い合わせに迅速に対応できるようになりました。

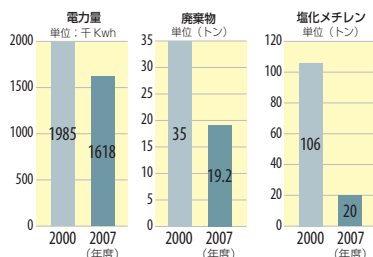
また簡易型分析装置の導入により日常管理としてのチェック体制を構築しました。

(5) 地域・社会への貢献活動

各事業所それぞれの地域で行なわれる行事などに参加しています。 本社は、週1回の清掃に加え2002年から「大阪市一斉清掃」（毎年11月に、2007年は世界陸上開催もあり8月）に参加し、会社周辺の清掃活動を行っています。



クリーンピック大阪



今後の活動

(1) 塩素系有機溶剤の使用全廃

ジクロロメタン洗浄機3基の内1基を2008年3月末に炭化水素系洗浄機に代替・廃棄し、2008年度中に1基を代替・廃棄。残1基は廃棄して全廃する予定です。

(2) 環境調和型商品の拡販

当社製品の販売先の70%は白物家電用素材・加工部品であるという特色を生かし、家電業界が推し進める環境調和型商品のサプライヤーとしての立場から、積極的に環境調和型製品用素材・加工部品の販売拡販、特に業界で注目製品であるエコキュート給湯器関連の本体部品、素材の販売に努めていますが、更に増やしていきます。



エコキュート配管

(3) グリーン活動

環境品質保証体制の定着を図りサプライチェーンを含めたグリーン活動によりいっそう取り組んでいきます。

(4) ゼロエミッション活動

3Rを中心とした廃棄物排出量削減と共に、発生廃棄物の分解・分別などにより直接埋立処分量を減らし、全発生量の1%以下のゼロエミッションに取り組みます。